

第 6 次小山市行政改革大綱実施計画の進捗状況について

1. 実施計画の取り組み効果額

平成 27 年度の効果額実績は、535,584 千円であり、5 年間の計画期間における目標効果額 2,422,887 千円に対する目標効果額比率は 22.1%でした。

平成 27 年度効果額実績		535,584 千円
目標効果額	平成 27 年度	406,598 千円
	最終年度 ※累計	2,422,887 千円
達成率	対 平成 27 年度	131.7%
	対 最終年度	22.1%

2 実施計画の取り組み進捗度

A：計画より早い	14 取組
B：計画通り	59 取組
C：計画よりやや遅い	25 取組
D：計画より大幅に遅い	5 取組

3 達成率の高い取組み・低い取組み

(1) 効果額の達成率が高い取組み 5 項目

No.	取組項目	担当課	実施状況・主な取組内容
48	ジェネリック 医薬品の利用促進	国保 年金課	H27 の主な取組み：差額通知を年 4 回発送。公民館まつり・講演会等でのシール配布。 ◆軽減効果額(保険者負担額)： H27実績 36,015 千円/最終目標 25,000 千円 達成率 144.1%
63	ふるさと納税 制度の活用	総合 政策課	H27 の主な取組み：インターネット上の申込フォームに連動したクレジットカード決済システムを導入。業務代行によるポイントシステムを導入。おやま和牛、本場結城紬、米、酒など、謝礼品数を従来の 5 品目から 128 品目へ大幅に拡充。新たな納付方法として郵便振替を追加。 ◆毎年 1～12 月、寄附者への謝礼品贈呈経費控除後の額： H27実績 56,188 千円/最終目標 50,000 千円 達成率 112.4%
27	工業団地の 分譲促進	工業 振興課	H27 の主な取組み：小山第四工業団地の 3 区画を全て分譲。小山東工業団地は 3 区画中 2 区画を分譲した。 分譲可能区画が小山東工業団地 1 区画となったことから、小山東部工業団地第二工区、テクノパーク小山南部の造成を急いでいく。 ◆分譲差益(土地代金－造成費)＋固定資産税： H27実績 162,881 千円/最終目標 217,366 千円 達成率 74.9%

No.	取組項目	担当課	実施状況・主な取組内容
62	公共施設等における広告料収入等の確保	管財課	H27の主な取組み:小山駅自由通路内への有料広告設置及び広報小山の広告について、広告代理店を活用した調査・研究を行い、28年度中に実施できるよう取組んだ。 ◆年度ごと広告料収入額見込とH25広告料収入額 3,958千円の差額: H27実績 576千円/最終目標 1,186千円 達成率 48.6%
68	水道普及率の向上	水道課	H27の主な取組み:L=7,871mの配水管の布設 ◆年間給水人口増加数×1人あたり年間水道使用料金: H27実績 37,540千円/最終目標 81,000千円 達成率 46.3%

(3) 効果額の達成率が低い取組み 2項目

No.	取組項目	担当課	実施状況・主な取組内容
44	公共工事コストの縮減	管財課	H27の主な取組み:①事業のスピードアップ②計画・設計・施工の最適化③維持管理の最適化④調達の最適化を4つの改善ポイントとして、コスト改善意識の向上を図った。 ◆対策前設計と対策後設計額との差額: H27実績 0千円/目標値 42,000千円 達成率 0.0% <達成率の低い理由> 震災の復興特需等により資材の高騰や担い手の不足等による市場単価が上昇していることから、コスト削減が難しい状況であるため。 なお、平成27年度の「公共工事コスト縮減検討委員会・幹事会」において、平成27年度以降のコスト縮減対策方針を検討した結果、5年ごとの更新行動計画の策定が見送られた。
9	路線バスの運営改善の推進	生活安心課	H27の主な取組み:①路線バスへの乗り込み調査②市民病院への路線再編③桑市民交流センターへの路線再編を実施。 ◆H25市負担額(106,000千円)-(今後年度市負担額+通常運行以外の経費)=今後年度の削減額: H27実績 283千円/目標値 29,000千円 達成率 1.0% <達成率の低い理由> 利便性の向上のため、高岳線、城東中久喜線、大谷中央線の利用者増に伴う大型車両の導入及び新市民病院移転開院に伴う市民病院線、間々田東西線、小山駅東口・新市民病院循環線の再編・運行に伴う経費の増加による。